

# あなたの“ものさし”を教えてください！

## 留萌市第5次総合計画の成果指標を募集します

留萌市では、来年4月から始まる第5次総合計画(新計画)の策定作業を進めています。市民会議での検討も進み、新計画の姿が見えてきました。“市民みんなの総合計画”を作るため、“まちの成長のものさし(成果指標)”について、みなさんのご意見を募集します。

### 新計画のキーワード

市民会議では、「留萌の将来イメージ」「現在の課題」などを検討し、新計画を考える切り口として、次の4つのキーワードにたどり着きました。

- コンパクトシティの実現
- 地域コミュニティの再生
- 自然の価値の再認識
- 地産地消の推進

このキーワードを原点にまちづくりの方向性(理念)として「市民満足度の向上」「誇りの持てるまち」を選び、新計画のテーマには、「地域の宝を育て、誇りと満足を目指す、みなとまち留萌」というキャッチフレーズを掲げています。

### 基本政策

まちの理想像を実現するための「留萌を彩る6つの基本政策」をまとめました。市民の視点からの発想を取り入れ、留萌らしい色合いのイメージで、市民の暮らしや経済の営みを分類し、進むべき方向を検討し、政策のタイトルをつけました。

### 成果を評価するための“ものさし”が大切

総合計画に基づく様々な取り組みで、「市民の生活はどうなった?」「まちの経済はどうなった?」という実際の効果や成果を検証していく必要があります。そのため、基準となる「まちの成長のものさし(成果指標)」がとても大切になります。

この「まちの成長のものさし」について、多くの市民のみなさんからご意見をいただき、より適したものを選びたいと考えています。表のサンプルを参考にし、皆さんの「ものさし」をFAX、電子メール、ハガキでお寄せください。

### 応募先はこちら

留萌市役所 総合計画のものさし係 宛  
 ◆住所 留萌市幸町1丁目11番地  
 ◆FAX 43・8778  
 ◆電子メールアドレス rumoi\_npm@bz01.plala.or.jp  
 ◆応募の締め切りは、7月20日(木)  
 電話でのご応募はご遠慮ください。  
 問合せは、総合計画担当(☎42・1869)

留萌を彩る6つの基本政策	目標を達成するための取り組み(例)	まちの成長のものさし(成果指標)のサンプル
もえぎいろ(生)	市街地の空き店舗対策/イベントや祭りでの活気を/若い人の働く場を作る/歩いてゆける範囲で生活できるコンパクトなまち	経済成長率/新規の事業所数/新卒者の地元就職率/失業率/都市基盤の快適性、利便性(生活面、経済面)/商店街売り上げ/空き店舗活用件数/商店街のにぎわい度(歩行者数)
さんごいろ(優)	高齢者に心地よい居場所を提供/健康診断受診者の増/市立病院に医師を定着/高齢者が特技で社会参加/地域の情報を共有/女性の活躍	医療費総額/市立病院満足度/老後の不安・心配度/介護サービス満足度/高齢者・障がい者の社会参加/女性の登用率/ボランティアの実施回数/挨拶の回数/町内会活動参加回数
つるばみいろ(地)	地元の食材を活かした食を育てる/農水産物に付加価値を/商品開発に田舎の知恵を/学校給食に地元食材を/一次産業と観光を戦略的に結ぶ	管内食糧自給率/農業・漁業生産高/水産加工品生産高/地元産品を置いている商店数・売り上げ率/エネルギー消費量/CO <sub>2</sub> 排出量
しろがねいろ(守)	救命技術の普及/除雪の市民意識を高め、留萌レベルを設定/協働で安全、清潔なまち/地域で子どもの安全を守る/ごみの責任を明確に	災害、犯罪、交通事故、火災件数/危険度(箇所)チェック/ごみ排出量/除雪満足度/税の納付意識/社会生活のマナー意識の高さ(モラルやルールを守る意思)
こはくいろ(宝)	郷土芸能・伝統文化の継承/市民が留萌の魅力を再認識/自然と共存する田舎型観光/子どもたちがふるさとで活躍できる風土	出生数(率)/子どもの数/教育満足度/生涯学習施設利用率・稼働率/芸術文化活動への参加数/週にスポーツで汗を流す回数/観光客入り込み数/観光客の滞在時間
るりいろ(海)	留萌と海をもっと連動させる/港をもっと活かす/手付かずの自然環境を観光資源に/公園を市民ボランティアが管理	自然環境満足度(きれい、豊か)/雪遊びの回数/夕陽を見る回数/港湾取り扱い貨物量/外国船入港数/自然とふれあった回数